

協働事業報告書

【事業名】	銭湯を活用した多世代交流事業		
市担当課	高齢者いきいき課		
団体名	学生団体ニューコロンブス		
事業実施期間	令和5年(2023年) 11月 24日 ~ 令和6年(2024年) 3月 31日		
事業費	500,000 円	負担金額	437,629 円
事業目的	・高齢者の健康増進や生きがいづくりが増進されること ・高齢者の社会参加を促し、生きがいを高めるとともに、子どもたちの視野を広げ、地域や社会に対する関心・理解を深めること ・世代を超えた交流を図ることにより、長寿世界への理解と認識を深めること 【達成できた点】 ・スマホ教室を8回開催し、高齢者のデジタルデバインド解消の一助となるとともに、講師の学生と高齢者との交流の場となった。 ・スマホ教室参加者へのアンケートでは、今後の参加について、「必ず参加したい」が56.7%、「機会があれば参加したい」が43.3%で、今後も継続を希望する感想を全員から得ることができた。 ・スタンプラリーは300人以上が参加し、若い世代を含めた様々な世代が参加し、地域の活性化につなげることができた。 【達成できなかった点】 ・スマホ教室の実施回は、「デイ銭湯」参加者の8割以上の参加者を目標としていたが、約4割の参加者であったため、達成できなかった。		
事業の 成果目標 (数値目標)	・スマホ教室周知のためのチラシを作成し、「デイ銭湯」定員の8割以上の参加を目標とする。 ・スマホ教室を4回開催する。 ・スタンプラリー達成者への景品を用意し、300人以上の参加を目標とする。 【実績】 ・「デイ銭湯」参加者の約4割が参加した。 ・スマホ教室を8回開催した。(達成) ・スタンプラリーは300人以上の参加を得た。(達成)		
事業概要	・「デイ銭湯」でのスマホ教室開催 ・市内4銭湯でのスタンプラリーの開催		
事業実施の 実績	【実績】 ○市の役割 ・鎌倉市公衆浴場生活衛生同業組合・各銭湯との意見交換の場の設定や調整、取材協力依頼 ・事業周知(記者発表、広報、市公式 SNS での発信、公共施設へのチラシ配布) ○市民活動団体の役割 ・鎌倉市公衆浴場生活衛生同業組合・各銭湯への取材 ・スマホ教室の講師、スタンプラリーの台紙・景品作成 ・事業実施のためのチラシ作成、周知 ○具体的に行ったこと・時期 1. 協定書締結・記者発表／11月 2. デイ銭湯周知(12/1 広報かまくら掲載、HP、ちらし他)／12月～3月 3. スタンプラリー周知(1/1 広報かまくら掲載、HP、ちらし他)／1月～3月 4. スマホ教室を8回(4銭湯×各2回)開催／12月～3月 5. スタンプラリー実施／1月15日～3月31日		